2成分形変成シリコーン系建築用シーリング材

JIS A 5758
建築用シーリング材
F-25LM-9030(MS-2)
認証番号 CE0508007
CERI

ボンド MSシール® 超耐久

（カラーマスター方式）　　ノンブリードタイプ

●耐久性区分10030相当（MS-2では、JIS耐久性区分に10030の規定がないため、相当と記載しています。）

「ボンド MSシール 超耐久」は、変成シリコーンポリマーを主成分とした高性能建築用シーリング材です。建築用シーリング材として高度な各種性能を保持しており、金属カーテンウォール目地から一般RC造目地まで、広い範囲で使用できます。耐候性・耐久性に優れる為、露出目地への使用に適しています。また、従来品と比べ動的追従性にも優れる為、金属サンドイッチパネル等の動きの大きな目地への使用にも適しています。

JSIA F☆☆☆☆☆　認定番号 003122

■用　途

●各種塗装および露出目地
●金属およびプレキャストコンクリート板の各種目地
●RC造の各種目地
●各種パネル、ボードの目地
●窓枠まわり　●ひび割れの補修　●各種改修工事
●金属断熱サンドイッチパネル
※ガラスまわりには適しません。

■特　長

●JIS A 5758のタイプ及びクラスはF-25LM耐久性区分9030に適合し、耐久性区分10030相当の性能を有しております。
●施工気温に適した作業性と硬化性を備えています。
●プライマーの使用により、各種被着材に強固に接着します。

■適用プライマー

項目＼品名		シールプライマー#9	シールプライマー#38
タイプ		1液型	1液型
外観		淡黄色透明液体	無色透明液体
組成	樹脂	ウレタン樹脂系	アクリル樹脂系
	主溶剤	酢酸エチル	酢酸ブチル、酢酸エチル
密度（g/cm³、23℃）		0.99±0.05	0.94±0.05
粘度（mPa·s、23℃）		50以下	40以下
不揮発分（%）		31±3	21±3
乾燥時間	5℃	60分	60分
	23℃	30分	30分
	35℃	15分	15分
シーリング材の充てん可能時間（23℃）		乾燥後から8時間	乾燥後から8時間
開封後の処理（不使用時密栓）		当日内に使い切る	当日内に使い切る
有効期間（5～35℃で直射日光・雨露を避けて保管）		6ヵ月	6ヵ月
梱包 NET		500g缶（12缶/ケース）	500g缶（12缶/ケース）
主用途		汎用	金属断熱サンドイッチパネル・金属笠木・メタルカーテンウォールなど動きの大きい目地
備考		第四類第一石油類 直射日光により黄変しますのでプライマーのはみ出しに注意。	第四類第一石油類 無黄変型

■性状・性能

（JIS A 5758及びJIS A 1439に基づく試験結果）

項目＼ボンド シーリング材			変成シリコーン系 MSシール 超耐久		
外観	基剤		ペースト状		
	硬化剤		ペースト状		
	カラーマスター		ペースト状		
混合比 基剤：硬化剤：カラーマスター			1缶：1袋：1袋		
JIS A 5758	タイプ・クラス		F-25LM		
	スランプ（50℃、mm）	縦	0		
		横	0		
	弾性復元性（%）*		94		
	引張応力*（N／mm²）	23℃	0.1		
		−20℃	0.1		
	定伸長下での接着性*	23℃	破壊なし		
		−20℃	破壊なし		
	圧縮加熱・引張冷却後の接着性*		破壊なし		
	水浸せき後の定伸長下での接着性*		破壊なし		
	体積変化（損失）（%）		6.6		
	耐久性区分*		9030（10030相当）		
JIS A 1439	可使時間（時間）	製造月	12, 1, 2	3, 4, 10, 11	5, 6, 7, 8, 9
		5℃	4	—	—
		23℃	2	3	4
		35℃	—	—	2
	指触乾燥時間（タックフリー）（時間）	5℃	48以内	—	—
		23℃	24以内	24以内	36以内
		35℃	—	—	24以内
	密度（g／cm³）		1.17		
	押し出し性（5℃、秒）		3		
	引張接着性 被着体	応力・伸び／条件（23℃）	50%引張応力（N/mm²）	最大引張応力（N/mm²）	最大荷重時の伸び（%）
	アルミニウム板	養生後	0.10	0.39	750
		加熱後	0.15	0.59	700
		水浸せき後	0.13	0.45	740
	モルタル板	養生後	0.09	0.38	730
		加熱後	0.14	0.58	690
		水浸せき後	0.12	0.43	740
有効期間（5～35℃で直射日光・雨露を避けて保管）			6ヵ月		

表中の数値は代表値を示しています。数値は規格値ではありません。
＊被着体として硫酸陽極処理皮膜を施したアルミニウム板を使用

■施工方法

① 事　前　検　討
↓
② 目地の状態の確認
↓
③ バ　フ　処　理
↓
④ 目　地　の　清　掃
↓
⑤ バックアップ材の装てん
↓
⑥ マスキングテープはり ※1
↓
⑦ プライマーの塗布
→
⑧ シーリング材の練混ぜ ※2
↓
⑨ シーリング材の充てん
↓
⑩ ヘ　ラ　仕　上　げ ※1.3
↓
⑪ マスキングテープの除去
↓
⑫ 清　　掃
↓
⑬ シーリング材の養生
↓
⑭ 検　　査

※1 目地面の両端や異種シーリング材との打継ぎ部分などの薄層部では、薄層未硬化現象を起こすことがあります。マスキングテープを目地の縁一杯に張る、ヘラ仕上げのアールをなるべく小さくするなどの事前対策を行うこと。
※2 気泡の巻き込みが少なく安定した混合ができるシーリング材専用の缶回転式混合機を用いて、均一になるまで充分に混合する(15分)。また、混合後はすみやかに使いきる。
※3 硬化後にクレーター現象が発生する場合があるので注意すること。

■標準施工量

1L当たりの概算施工メーター数

深さ(シール厚) ＼ 目地幅	10mm	15mm	20mm	25mm
10mm	8.3	5.6	4.2	——
15mm	——	——	2.8	2.2
20mm	——	——	——	1.7

※数量には20%のロスを含んでおり、状況に応じて増減する場合があります。

■色　調

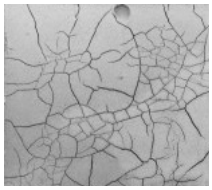
ニューホワイト、ライトグレー、コンクリートグレー、グレー、ダークグレー、ニューアイボリー、ステンカラー、ニューアンバー、ニューブロンズ、ブラック
(必ず「ボンド シールカラーマスター」をご使用ください。)

■梱包容量

4Lセット(2セット入り/1ケース)
(「ボンド シールカラーマスター」は入っておりません。別途ご注文ください。)

■耐候性試験

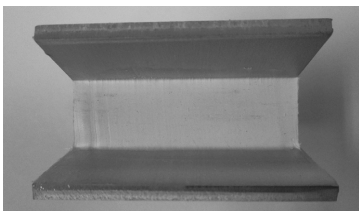
試験方法：メタルウェザーメーターによる促進暴露(600時間)
試験後の表面状態

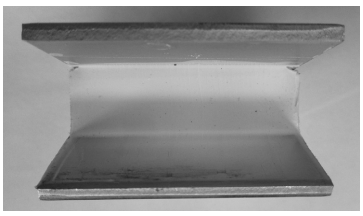

一般的なMS-2

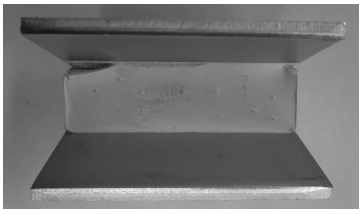
MSシール 超耐久

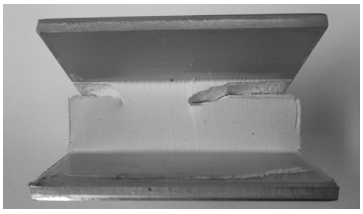
■耐疲労性試験

試験方法：JIS A 1439規定の繰り返し試験機にて、
目地幅の拡大縮小(±35%)の繰り返し
養生条件：23℃ 7日
判定基準：


異常無し：◎


端部から5mm以内の亀裂：○


一部でシール破断：△


接着面の30%以上でシール破断：×

伸縮回数±35%	MSシール	MSシール 超耐久
5000回	◎	◎
10000回	◎	◎
12000回	○	◎
15000回	△	◎
20000回	×	◎
25000回		○
30000回		△

■注意事項

下記の注意事項を守って取り扱ってください。

①本来の用途以外には使用しない。②作業場所は充分に換気する。③眼に入ったり皮フにふれないように注意し、必要に応じて保護具を着用する。④取り扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行う。⑤異常を感じた時は、必要に応じて医師の診察を受ける。⑥廃棄は法令に従うこと。⑦開封後はすみやかに使いきる。⑧保管条件：5～35℃で直射日光・雨露を避けて保管。

●〔シールプライマー〕の取り扱いには、上記の注意事項に加えて下記の注意事項も守ってください。

引火性の液体です。有機溶剤中毒の恐れがあります。使用後も溶剤臭がなくなるまで換気してください。
皮フに付着したり蒸気を吸入すると、かぶれや中毒、その他の健康障害を起こす恐れがあります。
①作業場所には、局所排気装置を設ける。②必要な保護具を着用する。③蒸気などを吸い気分が悪くなった時は、空気の清浄な場所で安静にする。④本品を塗布した上から、乾燥後～8時間以内にシーリング材を施工する。⑤開封後の処理：不使用時は密栓し、当日中に使いきるようにする。

※より詳細な情報はSDSをお読みください。
※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。(記載の性状等は2026年10月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

国際単位系(SI)による数値の換算は、1kgf=9.8N、1cP=1mPa·s、1kgf·cm=9.8×10^{-2}J、1MPa=1N/mm^{2}です。1N/mm^{2}は約10.2kgf/cm^{2}に相当します。

本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えますが、記載の諸性能および諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。実際の諸性能、諸特性などについては、ご需要家各位で試験、研究ならびに検討の上、ご使用いただきますようお願いいたします。

コニシ株式会社 https://www.bond.co.jp/
本　　社／〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町1-7-1 TEL06(6228)2961
関東支社／〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 TEL048(637)9950

名古屋支店	TEL052(217)8624	仙台営業所	TEL022(706)5593	千葉営業所	TEL043(370)5970	姫路営業所	TEL079(235)1021
福岡支店	TEL092(551)1764	新潟営業所	TEL025(367)5050	静岡営業所	TEL054(654)2552	高松営業所	TEL087(835)2020
横浜支店	TEL045(514)2450	前橋営業所	TEL027(898)4113	金沢営業所	TEL076(223)1565	広島営業所	TEL082(218)3201
札幌支店	TEL011(731)0351	栃木営業所	TEL0285(43)1511	滋賀営業所	TEL0748(70)5577	沖縄営業所	TEL098(884)7521